

障害者が働く花屋・カフェ開店

東京・原宿 日本財団が支援



オープンした店の前で花などをプレゼントする従業員ら
11日、東京・原宿

障害者が働く花屋&カフェ「ローランス」が8日、東京・原宿にオープンした。障害者就労の環境改善を目指す「はたらくNIPPON!計画」の一環として日本財団が支援する。

障害の有無にかかわらず、働く女性を応援するのが店のコンセプト。障害者のひと月の平均賃金が7万円に満たない中で、障害者

就労環境の改善目指し

スタッフへの月13万円の給料支払いを目指す。

また、原宿店では、花のアレンジメントに加え軽食やスムージーを提供。店内には植物を飾り、爽やかで落ち着いた雰囲気漂う。統合失調症と向き合いながら勤務する南晴子さんは「ここでの仕事は私にとって夢であり希望。応援し支えてくださる皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです」と話した。